

科学者委員会 学術研究振興分科会（第26期・第3回）
議事要旨

1. 日時 令和6年11月28日（木）13:00-14:31
2. 会場 オンライン会議（zoom）
3. 出席者 分科会委員（敬称略）：岩崎博史、奥村幸子、丹下健、中野貴由、野口晴子、藤原康弘、前川知樹、光石衛、宮川剛、森田一樹、山崎典子、早川誠
4. 資料
 - 資料1 科学者委員会学術研究振興分科会（第26期）委員名簿
 - 資料2 第1回議事要旨及び第2回議事要旨（案）
 - 資料3 総会資料「未来の学術振興構想について（学術フォーラムの結果報告等）」（森田委員長）
 - 資料4-1 学術フォーラム事後報告書
 - 資料4-2 学術フォーラムアンケートフォーマット
 - 資料5 学術フォーラム資料「未来の学術振興構想」（2023）について（山崎委員）
 - 資料6-1 提言「未来の学術振興構想（2023年版）」フォローアップレポート（案）
 - 資料6-2 提言「未来の学術振興構想（2023年版）」に関するアンケート調査

5. 議事

開会に当たり、森田委員長から議事概略について説明があり、資料2に基づき議事要旨について特段の意見なく承認された。

- 1) 学術フォーラム「未来の学術振興構想—実現に向けて—」（10/4）の総括
森田委員長から資料3に基づき学術フォーラム当日の実施状況や各種アンケート結果について報告され、山崎委員から資料4-1に基づき補足の説明がされた。
- 2) 提言「未来の学術振興構想（2023年版）」のフォローアップ
森田委員長から資料6-1に基づきフォローアップレポート（案）の紹介と説明があり、中野委員から補足の説明がされ、委員間で確認された。
- 3) 今期の活動方針について
提言のアップデートに向けて議論を進めることを確認した。新規提案の募集方法、修正・評価の手段、周知方法、提案者や学協会との意思疎通などについて委員間で意見が交換された。
- 4) 提言のアップデートについての概要

次回までに具体案・素案を検討し提示、次々回には確定して春にはプロセスを開始する想定で進めることになった。

5) その他

特になし。

以上